

平成 28 年 2 月 19 日

## 平成 28 年度「所信表明」

通常総会に先立ち、第 1 回理事会で廣幡前理事長の残任期間である、平成 28 年度の理事長にご推挙頂き、これをお引き受けいたしました。関東ゴルフ連盟のいっそうの繁栄のために尽力いたしますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成 28 年度の事業計画は、「魅力ある KGA」を基本に据えて、4 つの課題を進めてまいりたく思っております。

第 1 項： 連盟内 1 都 10 県の加盟倶楽部を中心に、新規ゴルファーを生み出し各都県が活性化  
するゴルフ振興支援を図る課題について

「ゴルフ振興支援委員会」を設立して 2 年目となります。昨年度把握したニーズにより、本年度より実行に移った都県の支援し課題を見出してまいります。本年度も更に各都県のニーズの把握してまいります。

第 2 項： 連盟組織の強化に伴う、規約等の見直しを図る課題について

昨年度は、総務委員会で法人化に向けての課題について検討を重ねてきた結果、法人化へ進む事を前提として進めてまいります。

第 3 項： 主催競技の現状把握により動向分析を行うと共に、競技の管理・運営力を向上し、選手が納得できる競技開催を図る課題について

競技委員の資質維持・向上を絶えず実施し、「R&A ルールスクール(レベル 2)」受講を推進してまいります。また、本年度は加盟倶楽部にて「R&A 入門ルールスクール(レベル 1)」を実施することにより、加盟倶楽部での競技がより活性化することを期待します。

第 4 項： 各都県のジュニア育成普及活動の充実と「TEAM KGA ジュニア」の活動の継続を図る課題について

ジュニア育成委員会強化部会で行っている「TEAM KGA ジュニア」活動の充実共に、普及活動が重要になってまいりました。有望な選手の発掘は、各都県で実施されておりますジュニアスクールが活性化しておりませんと出てまいりません。本年度は、目標となる「TEAM KGA ジュニア」活動は継続して活動を展開し、ナショナルチームへ多くの選手が選出される事を目標とし、普及活動は都県のジュニア育成委員会でのスクール開催を図ってまいります。

以上の 4 つの課題を重点目標として展開をしてまいります。

加盟倶楽部にとって加盟価値を実感できる施策を見出す活動を推進してまいりたく存じますので、今後とも皆様のご協力とご支援を心よりお願いを申し上げます。

以上